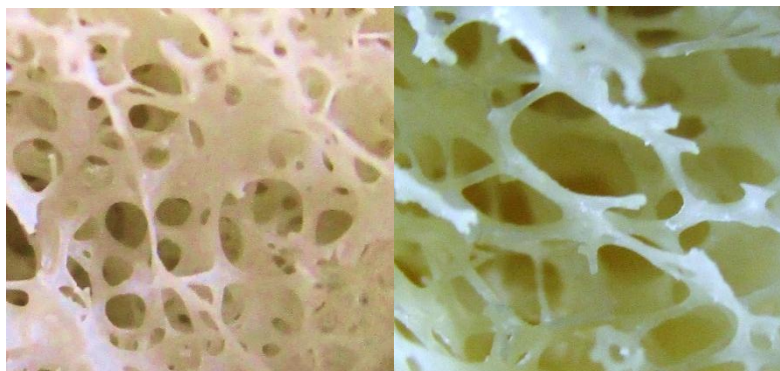


骨塩定量検査

- ・骨粗鬆症とは（日本骨代謝学会 原発性骨粗鬆症の診断基準より）

骨粗鬆症とは、低骨量で、かつ骨組織の微細構造が変化し、そのため骨が脆くなり骨折しやすくなった病態をいいます。



正常

骨粗鬆症

- ・骨塩定量検査

2種類のエネルギーX線を利用して骨密度を測定するDEXA法で検査を行います。得られたデータを基準値（YAM値）と比較して主に骨粗鬆症の診断に用います。

